

会員だよりNO.37

平成27年4月
阪大腎友会



『春のつどい』



平成27年4月4日（土）、「春のつどい」が開催され、勉強会は腎臓内科/猪阪善隆先生より「患者さんが知っておくべき薬の作用と副作用」について、食事会はリーガロイヤルホテル竹内典之シェフによる「春のお花見弁当」でした。

第1部 腎臓病勉強会 「患者さんが知っておくべき薬の作用と副作用」

降圧剤の使い分け ①血圧が高いほど末期腎不全になりやすい ②血圧が高いと蛋白が漏れやすくなります。③高血圧に対する治療：レニアンジオテンシン（RA）系阻害薬・カルシウム拮抗薬・利尿剤・β遮断薬。④糸球体内圧が上昇（輸出細動脈）には、RA系阻害薬。（輸入細動脈）にはL型カルシウム拮抗薬。⑤降圧剤の使い方：（ポイント1）RA系抑制剤を使用する。（ポイント2）過降圧剤に注意。（ポイント3）浮腫が強いときは利尿剤。副作用も結構ある。（ポイント4）RA系抑制剤使用には塩分制限が必要。（ポイント5）心疾患があるときは、RA系抑制剤とカルシウム拮抗薬と併用する。

尿酸管理

カリウム管理

カルシウム・リン管理

別紙参照

第2部 食事会「春のお花見弁当」（別紙参照）

監修：栄養管理士 志賀佳織先生・リーガロイヤルホテル 竹内典之シェフ



（色とりどり目でも楽しめました）

※二種類大根ノマリネ
※鶏もも肉の野菜巻きロール
※サヨリのマリネ
※真鯛と若布、
　筍のオレンジ風味
※アサリとグリーンピースの
低蛋白ご飯(越後を使用)



(竹内シェフと志賀先生)

※デザートは、
　苺のパペーパー^レ
　メレンゲ焼き菓子添え

ご飯が大変おいしく、メレンゲ焼き菓子は懐かしい味でした

※協力企業様による低タップル関連食品の展示※



*商品展示頂いた協力企業様
京都麻袋・キッセイ・C F サプライ・ファンデリー
*サンプル・資料提供頂いた協力企業様
三和化学・日清オイリオ・栄研

※丁寧な商品説明を受けました。